

2024年3月18日(月)

併催シンポジウム | コラボレーション企画：(JST)さきがけ「自在配列」領域 公開シンポジウム

🎫 2024年3月18日(月) 9:00 ~ 11:40 🏢 A1421(14号館 [2階] 1421)

[A1421-1am] (JST)さきがけ「自在配列」領域 公開シンポジウム

9:00 ~ 11:40

[A1421-1am]

(JST)さきがけ「自在配列」領域 公開シンポジウム

併催シンポジウム | コラボレーション企画：(JST)CREST「革新的反応」研究成果報告会

🎫 2024年3月18日(月) 13:00 ~ 15:40 🏢 A1421(14号館 [2階] 1421)

[A1421-1pm] (JST)CREST「革新的反応」研究成果報告会

13:00 ~ 15:40

[A1421-1pm]

(JST)CREST「革新的反応」研究成果報告会

併催シンポジウム | 本会委員会主催シンポジウム：天然物および生物有機化学に関するナカニシシンポジウム 2024

🎫 2024年3月18日(月) 13:00 ~ 15:40 🏢 G01(階段教室 大)

[G01-1pm] 天然物および生物有機化学に関するナカニシシンポジウム2024

13:00 ~ 15:40

[G01-1pm]

天然物および生物有機化学に関するナカニシシンポジウム2024

併催シンポジウム | コラボレーション企画：(JST)さきがけ「自在配列」領域 公開シンポジウム

📅 2024年3月18日(月) 9:00 ~ 11:40 📍 A1421(14号館 [2階] 1421)

[A1421-1am] (JST)さきがけ「自在配列」領域 公開シンポジウム

さきがけ「自在配列」領域の公開シンポジウムを開催いたします。本さきがけ研究領域は、2020年10月に立ち上がり、原子や分子を自在に結合、配列、集合する手法を駆使して、新しい物質や構造体を生み出し、その構造がもたらす新しい特性や機能を引き出すことにより、革新的な物質科学のパラダイムを構築することを目指しています。今回のシンポジウムでは、2021年度採択課題を中心に、研究成果を紹介いたします。いずれの課題も挑戦的で独創的であり、多くの革新的な成果が生まれました。ご期待ください。

[プログラム](#)はこちら

9:00 ~ 11:40

[A1421-1am]

(JST)さきがけ「自在配列」領域 公開シンポジウム

併催シンポジウム | コラボレーション企画：(JST)CREST「革新的反応」研究成果報告会

📅 2024年3月18日(月) 13:00 ~ 15:40 📍 A1421(14号館 [2階] 1421)

[A1421-1pm] (JST)CREST「革新的反応」研究成果報告会

CREST「革新的反応」の研究成果報告会を開催いたします。2018年10月に立ち上がりました本領域は、電気や光等のエネルギーを積極的に利用する革新的反応技術を創出することに挑戦しています。今回のシンポジウムでは、2020年度採択の4課題の研究成果に加えまして、本領域の最新のトピックス3テーマを紹介いたします。いずれも革新的な研究成果です。ぜひご参加ください。

[プログラム](#)はこちら

13:00 ~ 15:40

[A1421-1pm]

(JST)CREST「革新的反応」研究成果報告会

併催シンポジウム | 本会委員会主催シンポジウム：天然物および生物有機化学に関するナカニシシンポジウム 2024

📅 2024年3月18日(月) 13:00 ~ 15:40 🏢 G01(階段教室 大)

[G01-1pm] 天然物および生物有機化学に関するナカニシシンポジウム2024

中西シンポジウムは、日本化学会と米国化学会との取決めにより偶数年度は日本で、奇数年度は米国にて選考されるナカニシ・プライズの受賞講演を含み、該当国で交互に開催され今回で26回目となります。

本プライズは生物活性天然物の単離、構造解析、生物機能、生合成および全合成分野での顕著な研究業績を対象に選考され、本年度は本化学会に設置された選考委員会によって、磯部 稔氏(名古屋大学名誉教授)に授与されることに決定しました。この度の受賞理由である「天然有機化合物の化学合成を基盤とした重要な生物学的事象の機構解明」に基づき、受賞者による講演に加えてこれに関連する最新の研究成果を周辺分野の研究者に紹介していただきます。

[プログラム](#)はこちら

13:00 ~ 15:40

[G01-1pm]

天然物および生物有機化学に関するナカニシシンポジウム2024